

絵で見る古典

期間：平成21年8月3日（月）～8月31日（月）
場所：学術情報センター図書館1階

当館所蔵の貴重書のなかから、「道成寺縁起絵巻」や「神曲/ダンテ」「Momotaro」(桃太郎)等、挿絵入りで絵だけでも存分に楽しめる、日本・外国の古典作品 14 点を、展示して紹介いたします。

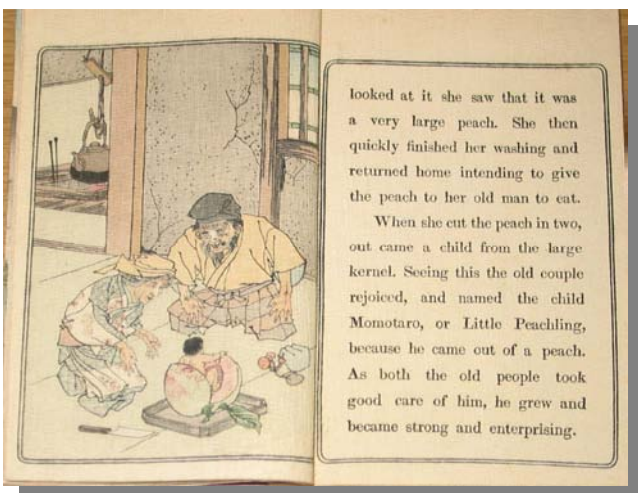


道成寺縁起絵巻

室町時代中期に成立した絵巻を江戸時代に入って土佐派の画家が忠実に模写したもの。安珍・清姫で有名な道成寺物語の絵巻だが、古い文献のため安珍・清姫の名は書かれていない。

神曲 ダンテ 1672 年

「神曲」はキリスト教的世界観による人生の縮図を描いた一大叙事詩。この版は 17 世紀に出版されたものの中でも注目すべきもの。



Momotaro(桃太郎) 縮緬本

Japanese Fairy Tale Series(日本昔噺)より

明治期から昭和初期にかけて出版された「縮緬本」の一冊。明治期に来日した外国人が帰国する際のお土産用として作られた。